



CNHR Newsletter

CENTER FOR NATURAL HAZARDS RESEARCH, HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学 広域複合災害研究センター

Vol.15 February 2025 – August 2025

■新任者のご挨拶

新しく着任したメンバーからのご挨拶

専任教員(4月1日付) 南里 智之(広域複合災害研究センター教授)

北海道庁で長く治水、砂防の防災インフラの調査・計画・整備に携わる仕事をしてきました。専門は砂防学で、特に火山地域の泥流、土石流等の土砂移動現象の把握と防災、減災に関わる研究を行っています。北海道の安全・安心な生活を支える、地域の災害対応力の強化に向けて、研究に取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

兼務教員(4月1日付) 渡部 靖憲(工学研究院教授)

海岸波浪、風波や碎波に関わる観測、実験、数値解析を通じた基礎研究、津波、高潮、巨大波などを対象とした海岸防災に関わっています。皆様からのご助言を頂きながら、海岸災害の対策の検討、研究の展開を進めていきたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

兼務教員(4月1日付) 高橋 翔(工学研究院准教授)

交通工学・土木計画に情報科学・AIを応用し、WEBやVR・ARによるHMIを通して現実世界にフィードバックするデジタルツインに挑戦しています。特に最近、冬期道路交通マネジメントを支援するデジタルツインの構築と社会実装に取り組んでいます。これによって北海道などの積雪寒冷地に特有な課題の解決・被害の軽減に向けた各種方策に貢献できればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

兼務教員(6月1日付) 清水池 義治(農学研究院准教授)

専門は農業経済学で、酪農畜産のサプライチェーンや物流、関連する国の政策などを対象に、社会科学の観点から研究を行ってきました。既に胆振東部地震によるミルクサプライチェーンへの影響や対策の評価に関する研究を行ってきましたが、今後は協力して災害研究の発展に貢献していきたいです。

兼務教員(6月1日付) 山本 忠男(農学研究院准教授)

農学研究院で、農業土木学・農村計画学を専門にしています。近年、洪水調節への期待が高い田んぼダムへの導入についての意識調査を行っています。自然科学・社会科学の両面から、防災・減災における農村空間の可能性を検討したいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

研究員(5月27日付) 島田 勇氣(釧路市)

令和7年5月に研究員として着任した釧路市防災危機管理課の島田と申します。令和2年より防災危機管理課に着任し、Webハザードマップの開発・運用、津波一時避難場所の整備、地域住民や小中学校向けの出前講座などを行ってきました。

北海道大学広域複合災害研究センターとは、これまで防災シンポジウムの開催や釧路市内で開催した冬季津波避難訓練への参加など連携を図ってきたところです。

今後も、災害現場の最前線からの声や経験などをお伝えすることで、広域複合災害の研究や人材育成に貢献したいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

※4月1日付で、前理学研究院特任教授の谷岡勇市郎先生が、当センターの学術研究員に就任しました。

■活動報告

■ 釧路市冬季防災訓練に参加(2月14日)

令和6年度釧路市冬季防災訓練に参加し、当センター兼務教員の田中岳助教が小学生を対象に水害に関する授業を実施するとともに、当センターの研究資料等の展示を行いました。

■ 釧路市との連携協定締結(5月27日)

このたび、北海道大学広域複合災害研究センターと釧路市が相互に連携し、巨大地震等に起因する広域複合災害の防災・減災対策に資する取り組みや専門的知識を有する人材の育成などを推進することで広域複合災害の被害軽減を図るため、連携協力協定を締結いたしました。

5月27日(火)に北海道大学学術交流会館にて締結式を開催し、鶴間秀典釧路市長、佐々木貴信センター長による協定書への署名を行いました。当センターは、このたび締結させていただいた連携協力協定を契機とし、社会のニーズを踏まえた研究教育を推進し、大規模災害時の被害軽減に向けた取り組みを強化してまいります。



■ 浦河第二中学校の宿泊学習での防災講演会(7月17日)

浦河第二中学校の皆様が宿泊学習の一環で北海道大学を訪問し、当センターの谷岡勇市郎学術研究員、川村壮特任准教授の防災講話を受講いただきました。



■ 講義(4月～7月末)

当センターが開講する大学院共通授業科目「国土保全学総論」の講義が終了しました。受講いただいた皆様にお礼申し上げます。

■お知らせ

当センターが後期(10月～)に開講する大学院共通授業科目「突発災害危機管理論」「災害対策実践論」は、今年度から**北大リカレント教育プログラム**として学生だけでなく社会人も受講可能となります。今年度は申込が終了しておりますが、関心のある方は次年度の受講をぜひご検討ください。

当センターでは、北海道各地の防災担当者と広域かつ緊密に連携を図っていきます。ご質問やご意見などお気軽にお尋ねください！

北海道大学 広域複合災害研究センター

〒060-8589 北海道札幌市北区北9条西9丁目

Tel: 011-706-3882/4696 Fax: 011-706-4695

ホームページ: <https://www.cnhr.info/>

メールアドレス: cnhr_unei@agr.hokudai.ac.jp

■メンバー活動報告

氏名	所属・役職	専門	最近の活動内容(研究課題など)	研究グループ
山田 孝	農学研究院・特任教授	砂防学	広域複合災害減災手法(特に、異種ハザードの重なる区域での災害シナリオと減災手法)、土砂・流水災害減災手法、土砂災害自衛工法、火砕流被害想定手法	複合災害
厚井 高志	副センター長 CNHR・特任准教授	広域複合災害減災学、 砂防学	火山噴火または地震に伴う大規模土砂生産イベント後の土砂・流水動態に関する研究	
上田 佳代	医学研究院・教授	環境保健, 疫学	気候変動に伴う極端事象が医療や福祉体制に及ぼす影響に関する研究	災害医療システム
方波見 謙一	北海道大学病院・助教	救急医学	DMAT全国訓練参加(南海トラフ地震対応), DMAT北海道訓練参加(千島海溝地震対応)	
橋本 雄一	文学研究院・教授	人文地理学	地理空間情報を用いた積雪寒冷地の災害時避難に関する研究	災害社会・減災教育
中嶋 唯貴	工学研究院・准教授	地震工学, 建築情報学	季節変動性を考慮した人的被害評価手法の開発と防災・減災手法の構築	
田中 岳	工学研究院・助教	水文学	降雨流出系の確率応答解析に立脚した洪水予測システムの合理的な構築方法に関する研究	
川村 壮	CNHR・特任准教授	広域複合災害減災学、 人文地理学、災害経済分析	GISとマイクロジオデータ(高精細・高密度な地理空間情報)を用いた市街地形成過程の 解明と災害リスクへの影響に関する研究	災害社会経済評価
清水池 義治	農学研究院・准教授	農業経済学、 農産物・食品流通	広域災害が農産物サプライチェーンに及ぼす影響評価と予測	
山本 忠男	農学研究院・准教授	農業土木学、 農村計画学	田んぼダム導入における農家の動機形成に関する研究	
青山 裕	理学研究院・教授	火山学	北海道の活動的火山における火山現象の力学的観測研究	ハザード・災害発生予測
石川 達也	工学研究院・教授	地盤工学	気候変動に伴う積雪寒冷地の斜面災害形態変化の体系化とそのリスク評価に関する研究	
泉 典洋	工学研究院・教授	河川工学	洪水時における河床変動とそれによる河床粗度の変化や河岸侵食・河道変動のメカニズム	
稲津 将	理学研究院・教授	気象学	数値計算・データ解析による気象力学および応用気象学の研究	
笠井 美青	農学研究院・教授	砂防学	山地流域における災害後の地形変化の把握と予測	
山田 朋人	工学研究院・教授	水文学	気候変動予測手法の開発と洪水リスク評価に関する研究, 地球水循環システムと極端現象の解明に関する研究	
渡部 靖憲	工学研究院・教授	海岸工学	異常海象下の海岸災害インパクトに関する研究	
高橋 翔	工学研究院・准教授	情報工学, 交通工学	画像・映像解析による積雪寒冷地の冬期道路環境モニタリングに関する研究, ハザード・リスクに関する動的な情報提供に関する研究	
桂 真也	農学研究院・助教	砂防学	山地小流域における水文過程および崩壊・地すべり発生予測に関する研究	
谷岡 勇市郎	CNHR・学術研究員 (前理学研究院・教授)	地震学, 津波学	広域津波災害軽減に向けた近年設置された海底地震津波観測網(S-net)を用いた津波即時予測手法の開発研究	復興・減災まちづくり
佐々木 貴信	センター長 農学研究院・教授	木質構造	災害発生時の倒流木等の利活用に関する研究	
高橋 幸弘	理学研究院・教授	リモートセンシング、 雷観測	超小型衛星を用いた大規模災害の即時的な観測, およびそれを実現する国際連携の構築	
永田 晴紀	工学研究院・教授	宇宙推進工学	小型深宇宙探査機用ハイブリッドキックモータの開発	
南里 智之	CNHR・教授	広域複合災害減災学、 砂防学	火山地域での泥流、土石流、火砕流等の流下・氾濫とその対策に関する研究	
渡部 要一	工学研究院・教授	地盤工学	火山灰質土により造成された盛土地盤の液状化特性	
江丸 貴紀	工学研究院・准教授	ロボット工学、 制御工学	大規模フィールドの管理を目的とした非均一なUGV・UAV群によるロボスタSLAM, 港湾の維持管理を目的としたGNSSトラッカーの開発	

氏名	役職・所属	専門
岡田 成幸	客員教授((一財)砂防・地すべり技術センター, アジア航測株式会社)	地震防災計画学(建築系)
奥野 信宏	客員教授(名古屋都市センター長)	公共経済学
小山内 信智	客員教授(政策研究大学院大学・教授)	砂防学
今 日出人	客員教授(株式会社ドーコン)	地域防災学
萩原 亨	客員教授	交通工学
松本 浩司	客員教授(日本放送協会解説委員室解説主幹)	災害報道, メディア論, 地域防災
南 哲行	客員教授((一財)砂防・地すべり技術センター, NPO防災情報研究所)	国土保全学
室田 哲男	客員教授(政策研究大学院大学・教授)	危機管理法政策, 消防・防災・減災政策, 危機管理法制
山口 真司	客員教授(政策研究大学院大学・教授)	地域防災・マネジメント学
佐野 寿聰	研究員(アジア航測株式会社)	リモートセンシング, 防災減災調査計画
島田 勇気	研究員(釧路市)	地域防災, 防災行政
村上 泰啓	研究員(北海道開発局)	リモートセンシング, 地被環境解析
原田 和子	事務補助員	—